



2019年11月5日

各位

会社名 株式会社ケアサービス
 (コード 2425 : 東証JASDAQ)
 代表者の役職名 代表取締役社長 福原 俊晴
 問合せ先 取締役執行役員 渡辺 桂
 電話番号 03-5753-1170

特別利益の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年10月18日にお知らせいたしました「事業譲渡に関するお知らせ」において、未定と見込まれる特別利益額を精査し、また最近の業績の動向等を踏まえ2019年5月15日の2019年3月期決算発表時に開示した2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,143	百万円 270	百万円 274	百万円 157	円銭 41.54
今回修正予想(B)	9,076	225	231	260	68.72
増減額(B-A)	△67	△44	△43	103	
増減率(%)	△0.7	△16.4	△15.7	65.4	
(参考)前期連結実績 (2019年3月期)	8,906	225	230	94	25.00

2. 修正の理由

2019年10月18日に開示いたしました、「事業譲渡に関するお知らせ」に伴い、本件事業譲渡に伴い、譲渡益と譲渡先との円滑な事業引継のために発生する諸費用を合わせ特別利益219百万円を2020年3月期第3四半期決算に計上する見込みとなります。

また連結売上と連結営業利益段階として、譲渡予定日(2019年12月1日)以降のサービス付き高齢者向け住宅事業の業績が除外されること及び台風19号をはじめとする今秋の天候不順による介護事業の稼働率低下及びエンゼルケア事業のサービス施行件数の減少への影響、併せて軽微ではあるものの2019年7月22日に完全子会社化いたしました株式会社ひだまりの状況を含め、直近の動向を踏まえた通期業績予想の見直しを行いました。

その結果、2019年5月15日に開示いたしました通期業績予想数値と比較すると、上記の通り連結売上高、連結営業利益、連結経常利益は下回り、また法人税等の負担増をも考慮した親会社株主に帰属する当期純利益及び1株当たり連結当期純利益は予想数値を上回る見込みであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります

以 上